

自治体	案件名	質問	回答
1-4奈良県	県営住宅余剰地活用事業(案)	具体的なスケジュールが知りたい。	事業化された場合、最短で2020年度中に事業者選定の予定です。
1-4奈良県	県営住宅余剰地活用事業(案)	サウンディング調査業務は天理、小泉両方一緒に発注されているが事業としては別々と考えて良いのか？	貴見の通りです。
2-2泉大津市	市民会館等跡地活用事業	泉大津市市民会館跡地活用事業について、民間が提案できる範囲や行政としての要求が不明確だと感じました。まず、民間の提案が欲しいエリアの明確化と、そこに望む機能や状態についてもう少し整理した内容を頂けないでしょうか。	本市では、健康やアビリティをテーマに、公民連携による市民会館等跡地の有効活用を目指しており、約3.9haの面積のうち約1.6haは、都市計画公園春日公園の代替地としてヘルシーパーク構想のもと健康をテーマにした公園の整備を行い、残りの併設用地において公園と連携した地域課題解決施設の整備を行うことを検討している。現時点での民間参画のイメージは、①公園の整備、運営事業、②公園隣接地地の開発事業、③開発施設への入居者、などが考えられるが、今後開催する予定の研究会で様々な協議を行いたいと考えている。
3-2京都府久御山町	久御山町中央公民館あり方検討	町としては今回の事業を行うことで、町をどのような方向に向かわせたいと考えていますか？世代のターゲットはありますか？	中央公民館は、本町における生涯学習の拠点ですが、現在の利用・活用状況は、施設の利用率から見てあまり十分な状況にあるとは言えません。公の施設として、多大な維持管理経費がかかっている中、施設貸与による利用率を上げるとともに、使用料確保が課題です。さらに老朽化による施設更新の時期にもある中で、効率的・効果的運営、財政面においても官民連携の検討は必須であると考えています。ついでに、建替える場合の「複合施設」や「民間運営」の可能性、また、「その他の場所での建設・運営」の可能性等についてアイデアやご意見を頂戴できればと考えています。世代のターゲットについては、特にありません。幅広く考えています。
3-4奈良県橿原市	都市公園管理運営民間活用事業	橿原市都市公園管理運営民間活用事業について、現時点ではどのようなスキームをお考えでしょうか。立地などから、ある程度の公費負担をしていただかないと難しいと思われれます。	(参考) 平成29年度中央公民館維持管理経費 公民館運営事業:27,566,164円(うち指定管理料:24,686,565円)
4-2滋賀県東近江市	(仮称)八日市駅前交流会館整備事業	整備予定の施設は官民複合棟になるとおもいますが、公共として整備する予定の施設はどのような施設が入りますか。あるいは公共施設は整備せず、全て民間施設としてお考えですか。	本市では、現在、事業全体の方針を決定するためのアンケート調査及びサウンディング調査を実施している段階です。そのため、スキームについては「現在検討中」、公費負担については「協議の上で決定」となります。
4-2滋賀県東近江市	(仮称)八日市駅前交流会館整備事業	定期借地方式による官民複合棟の施設整備を想定した場合、公共施設部分の整備費用はどのような形態のスキームが想定されますか。	八日市駅前周辺地域の整備構想及び整備方針において、公共的なスペースは観光物産施設と会議室を想定しています。教育施設や図書館等の生涯学習施設は既に他の場所に設置済みです。施設全てを民間でという御提案をいただければ前向きに検討したいと考えており、様々な可能性に柔軟に対応したいと考えています。
4-2滋賀県東近江市	(仮称)八日市駅前交流会館整備事業	施設整備に関して、供用開始後の指定管理等を含めた事業形態をお考えですか。	御質問の整備費用に関しては、詳細の検討には至っておりませんが、中心市街地活性化基本計画の認定を受けるとともに、立地適正化計画を作成していることから、国の支援メニューに手をあげていくことは可能であると考えます。
4-2滋賀県東近江市	(仮称)八日市駅前交流会館整備事業	事業に対して様々な課題がある旨拝読いたしました。具体的課題の内容、課題に対しての解決策、解決の見込みについて詳しくお聞き出来ればと存じます。特に駐車場問題の解決策についてお聞かせ頂ければと存じます。	(仮称)八日市駅前交流会館の管理について、市が直営で管理する可能性は極めて低いと考えます。また、八日市駅周辺のエリアマネジメントについて管理手法の検討を行っていますが、現時点で決定しているものはございません。
5-1大阪府守口市	(仮)民間活力による旧庁舎跡地の活用	定期借地権方式とする場合の借地期間及び借地料設定の考え方をご教示ください。	現在、市又は民間で駐車場整備が行えるよう中心市街地内での用地確保に向けた取組等を進めています。しかし、駅前の利便性の高い場所での確保は難しい状況です。今回の市有地において、建物レイアウトの変更や建築面積の縮小などで駐車スペースを確保する御提案をいただければ検討の余地はあると考えます。
5-1大阪府守口市	(仮)民間活力による旧庁舎跡地の活用	オープンスペース(サンクンガーデン等)の設置は必須でしょうか。駅直結を活かした他の手法を取り入れるのは可能でしょうか。	借地期間は30年程度を想定していますが、導入機能により適切な期間が異なることが考えられます。サウンディングにおいては、御社が想定する機能に対し、どの程度の期間が適切であるかもあわせてご教授いただければと考えております。借地料設定についても、周辺路線価の状況等から適切な設定方法についてご教授いただければと考えております。
5-1大阪府守口市	(仮)民間活力による旧庁舎跡地の活用	地域貢献施設等の市に関わる施設においても市の所有等は想定していないのでしょうか。	資料『守口都市核 現況整理』の中で「まちなかのみどりの充実」を重点課題として挙げております。また、既往の市民アンケートでも、目指していくべきイメージの上位に「公園やみどりなどが充実したまち」が回答されているところです。これらを踏まえ、跡地活用においては、一定のオープンスペースの整備が必要であると考えています。なお、サンクンガーデンは地下鉄駅と地上をつなぐ手法として例示したものです。他の有効な手法があれば、ご教授いただければと考えています。
5-1大阪府守口市	(仮)民間活力による旧庁舎跡地の活用	地域貢献施設等の市に関わる施設においても市の所有等は想定していないのでしょうか。	地域貢献施設等の導入において、民営が可能なものでは市の所有は想定していません。持続的にぎわいが創出されるには、民間による柔軟な管理運営が必要ではないかと考えているところですが、一方で、地域貢献施設等の市に関わる施設を市が所有しない場合(例えば、質問①のオープンスペースを民設民営で行う場合)における、事業者募集時の課題や民間事業者の運営に与える影響等について、ご教授いただければと考えています。